

学校名 三郷市立早稲田小学校

所在地 三郷市三郷3-2-1

電話 048-952-4151

1 本校の概要

創立134年目を迎え、歴史と伝統があり家庭や地域の期待も高い。JR三郷駅から徒歩5分に位置し、マンション等の集合住宅から通学する児童が7割を超えている。

「ひたむきに学び、仲間と高め合う学校」を目指す学校像とし、早寝・早起き・朝ごはん・朝運動、読書活動、家庭学習、あいさつ等を重点として取り組んでいる。児童数471名、学級数17（特別支援学級2を含む）で、明るく活発な児童が多い。

2 本校の実践

(1) 実践の視点

ア 読書に親しむ態度や読書習慣に対する取組

イ 学校司書を活用した取組

ウ 家庭や地域との連携

エ 読書環境整備の工夫

(2) 実践の概要

本年度は、特色ある学校づくりのテーマを「学校図書館の3つのセンター的機能を活かし、豊かな心と自ら学ぶ力を育む」とし、読書活動を積極的に展開している。また、読書感想文や家読ゆうびんなど表現力の育成にも力を注いでいる。

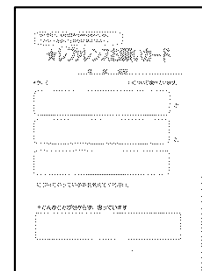
ア 読書に親しむ態度や読書習慣に対する取組

- ・毎週月曜日と木曜日を「ブックタイム」として、全校朝読書を行っている。
- ・市が選書した「三郷市おすすめの本20冊」を読破した児童に対して校内表彰を行い、意欲を高めている。
- ・委員会の児童が企画した「図書クイズ」や「先生のおすすめの本ビンゴ」を行い、児童が自ら本を手取るように促している。
- ・学校図書館内や校内にオープンスペースを設け、自由に本を読める空間作りを行っている。



イ 学校司書を活用した取組

- ・学校図書館利用について、年度当初に全学級が学校司書からのオリエンテーションを受けている。
- ・学習内容に関連のある本について、学級ごとにブックトークを行い、他の本への興味関心を深めている。また単元に関する資料を予め集めるよう依頼し、授業で活用できるようにしている。
- ・年間指導計画を見直し、調べ学習等で積極的に学校図書館を活用するようにしている。また「レファレンスカード」を作成し、児童が自ら調べ学習を進められるよう助言をしている。



ウ 家庭や地域との連携

- ・地域のボランティアの方が、朝読書の時間や昼休みに読み聞かせ活動を行っている。
- ・毎月23日（家読の日）を含む週を「読書週間」として設け、家庭読書をするよう呼びかけている。また読書週間で読んだ本を「おすすめの1冊」として、保護者向けにイラスト・感想を記録している。
- ・家族に向けた「家読ゆうびんコンクール」に全校で取り組み、本を通じた家族との絆を大切にしている。

エ 読書環境整備の工夫

- ・委員会の児童や教員が勧める本のポップを、本と共に学校図書館内に掲示している。
- ・学年ごとにスペースを設け、教科書に掲載されている本や単元に関連する本の展示を行っている。
- ・季節にちなんだ本や、イベントに関連する本の展示、飾りの作成などを行っている。
- ・優秀な読書感想文や家読ゆうびんの作品を、学校内に掲示している。

3 成果と今後の課題

(1) 成果

- ・それぞれの取組により、児童による授業内外での学校図書館の利用が増えた。

(2) 課題

- ・学年相応の本を選んだり、表現力を高めたりするなど、読書の質の向上を目指していく。